



株式会社 **サッポロライオン**

～エイジフレンドリーな 職場の実現に向けて～

事業者名：株式会社サッポロライオン
業界・業種：飲食店
従業員規模：約3000人
地域：関東/東京

背景（課題・ニーズ）

最近の調査で、60歳を過ぎても「働きたい」と考えている人が、全体の81.8%を占め、65歳を過ぎても「働きたい」と考えている人が50.4%を占めています。こんなリアルな数字を目にすることがありました。
そんな現状の中、企業が**健康経営**に注力し、重要な働き手であるシニア層が元気に長く勤め続けられるようになれば、スキルのある従業員の労働人口（経験に裏付けられた多くの知見と高度な能力・技能を持ちあわせた労働力として欠かせない存在）の減少を抑えることができるのでは...

取り組んだプロジェクト内容

そこで・・・サッポロライオンでは、2022年度より主に60歳以上の再雇用者の方を対象に、「シニアの健康チェック」の取組みを開始致しました。今年で2年目に突入しております。

やはり、若い方に比べ筋力や敏捷性などの運動能力や視力・聴力の低下、また高血圧や糖尿病などの病気を持つ割合も高くなっているのは現実です。

産業医の意見を聞きながら、毎年お誕生月に健康相談室にて対面orリモートにて「シニアの健康チェック」を実施しております

★保健師さん健康チェック内容

- 1.健康診断結果・病気の治療状況の確認
- 2.自覚症状や業務上困っている点などのヒアリング
- 3.開眼片足立ちテスト・5回立ち上がりテスト（体力チェック・転倒リスク評価として）
- 4.現場の聞き取り（他の従業員からみてどうか?!）
- 5.仕事の合同をみて実施しているので時間は長くても15分程度です。

やってみての効果

実際に実施して頂いている保健師さんより一言



飲食店各店舗の環境も限られており、今までなかなか顔を合わせてお話しする機会がなかった方々と対面やリモートを利用して、面談することで、治療状況の把握や体力面での不安、自覚症状などをお伺いし、注意いただきたい事項などお話しする機会ができました。元気ハツラツな方もいらっしゃれば、肩の痛みや膝痛などを抱えながらも業務を頑張っている方もいらっしゃいます。飲食店において立ち仕事は1日長時間にわたります。ホール業務、調理業務において筋力低下による転倒、判断力低下による切傷、火傷など、労働災害事故を招くことにも繋がります。
また、他にも適正体重を維持する、栄養バランスの良い食事をとるなど、食習慣や食行動の改善などの相談にもなっております。ご自身の体の状況を再確認していただく機会にもなればと思います。

